

外国人研究者の帰国旅費の緊急取り扱いについて

2011年3月11日に発生しました「東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）」により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

今回の地震発生を受けて日本学術振興会としては外国人特別研究員（一般・欧米短期）等の事業により日本に滞在しているフェローの皆様方に対して以下の通り取り扱うこととします。

本取り扱いは、2011年3月11日以降に日本を出国若しくは日本に滞在している次のフェローに適用します。

【適用されるフェロー】

- ・外国人特別研究員（一般・欧米短期）帰国分航空券を発券済みの者
- ・外国人招へい研究者（短期・長期）
- ・再招へい研究者

通常、上記に該当するフェローの皆様方は、帰国の際、既に手配された航空券を利用することとなっていますので、原則として復路での、航空会社、出発日時、出国空港、到着空港を変更することは出来なくなっています。仮にこれらを変更する際は、生じる差額、変更手数料、キャンセル料を、フェローご本人の自己負担としています。

ただし、3月11日に発生した東日本大震災において、フェローの皆様方には多大なご心配等をおかけしておりますが、上記に該当するフェローの皆様方の帰国旅費の取り扱いについては、以下のような緊急対応をとらせていただきます。今回の東日本大震災において、フェローの皆様方が帰国する場合、従来の考え方通り、基本的には発券した航空会社の航空券を活用していただきます。

しかし、例外的に、フェローの皆様方から帰国を希望する申し出があり、出発日時、出国空港、到着空港について、やむを得ず変更する場合は、生じた差額、変更手数料について、日本学術振興会が負担します。また、当初、発券していた航空会社では、満席などで帰国出来ない等の事情がある場合には、航空会社を変更する際の費用について、日本学術振興会が負担します。

一方、一時出国する場合には、これまで同様、その往復の航空券はフェローの皆様方の自己負担により各自で手配することとし、緊急対応の対象外とさせていただきます。

なお、帰国を希望されるフェローの皆様方で、フェローシップ期間中の滞在費を受給されている方は、滞在期間短縮に伴う差額を日本学術振興会に返金する義務がありますので、受入研究者を通して日本学術振興会に連絡し、返金する金額を受入研究者に託してください。

なお、本「取り扱い」は、和文と英文で構成されております。内容に解釈上の相違が生じた場合は、和文による解釈を優先します。

○「外国人研究者の帰国旅費の緊急取り扱いについて」のお問い合わせ先

※注意

以下の旅行会社のうち、フェローの皆様方がお持ちの航空券を発行した旅行会社にお問い合わせください。

- ・ JSPS Fellowship Desk
KINTETSU INTERNATIONAL EXPRESS
E-mail: jspsdesk@or.knt.co.jp
fax : 03-6891-9599
Phone : 03-6891-9600

- ・ JSPS Fellowship Desk
TOPTOUR CORPORATION
E-mail: YUMI_SAKAMOTO@TOPTOUR.CO.JP
jsps_fellow@toptour.co.jp
SHINJUKU_SALES1@toptour.co.jp
fax: 03-5348-3799
Phone: 03-5348-3500
080-5348-3784 (19-21 March only)

- ・ JSPS Fellowship Desk (incharge: Ms. Sakurai)
NIPPON TRAVEL AGENCY CO., LTD.
E-mail: jspsdesk@nta.co.jp
fax : 03-5402-6472
Phone : 03-3437-3955

2011年3月18日
日本学術振興会